# 令和7年度 学校自己評価 中間(前期)報告 ﴿和7年10月

前期の学校自己評価を報告します。アンケートへのご協力をありがとうございました。結果を丁寧に受け止めて参ります。今後ともよろしくお願いいします。

## 1 回収率

上田市立第三中学校 教務

`T							
内訳		保護者					
学年	家庭数	回答数	回答率				
学年	105	104	99%				
2学年	116	99	85%				
3学年	107	76	71%				
合計	328	279	85%				

内訳	生徒					
学年	生徒数	回答数	回答率			
l 学年	118	111	94%			
2学年	107	91	85%			
3学年	110	93	85%			
合計	335	295	88%			

【保護者】O配信と回答をtetoruとペーパーで行った。ただしペーパーでの回答は、tetoruでの回答が難しい場合の希望者にした。期限日に再度回答の配信を行ったところ回収率が上がった。

▲学年が上がるにつれ、回答率が下がっている。より確実に呼びかけを行う。

#### 【生徒】

▲さらに回答率が上がるよう確実に呼びかける。

# 2 学校重点目標に準拠した考察 重点 I 「誰もがわかる」(学力の向上)

本校では、全体的にわかりやすい授業が行われていると思いますか。

## I 学年保護者

	R5	R6	R7①
A あてはまる	26%	19%	11%
B ややあてはまる	63%	68%	75%
C ややあてはまらない	9%	11%	13%
D あてはまらない	1%	2%	0%

#### 2学年保護者

	R5	R6	R7①
A あてはまる	23%	8%	14%
B ややあてはまる	63%	68%	74%
C ややあてはまらない	13%	21%	10%
D あてはまらない	1%	4%	1%

### 3学年保護者

	R5	R6	R7①
A あてはまる	19%	6%	8%
B ややあてはまる	72%	73%	75%
C ややあてはまらない	7%	16%	10%
D あてはまらない	1%	4%	5%

# 【考察】

#### 【保護者】

どの学年も、B回答が多い。C・D回答が一定数ある。研修 や研究をさらに進めて、一層の授業改善に努めたい。

## 左列:保護者 右列:生徒

あなたにとって、全体的に授業は分かりやすいですか。

### I学年生徒

	R52	R62	R7(I)
A あてはまる	32%	47%	35%
B ややあてはまる	61%	51%	57%
C ややあてはまらない	5%	2%	7%
D あてはまらない	1%	0%	1%

### 2学年生徒

	R5②	R62	R7()
A あてはまる	20%	31%	33%
B ややあてはまる	71%	65%	62%
C ややあてはまらない	8%	4%	5%
D あてはまらない	0%	0%	0%

## 3学年生徒

	R52	R62	R7(I)
A あてはまる	20%	40%	29%
B ややあてはまる	74%	58%	69%
C ややあてはまらない	4%	1%	1%
D あてはまらない	2%	1%	1%

#### 【生徒】

どの学年でもA・B回答を合わせると9割以上である。各教科によるI学期からの研究や授業改善の成果と考えられる。一層の授業改善に努めたい。

本校は、お子さんが家庭学習やASAGAKU・スイッチなど、自主学習に取り組むための指導はできていると思いますか。

#### I 学年保護者

	R5	R6	R7①
A あてはまる	15%	21%	40%
B ややあてはまる	54%	68%	53%
C ややあてはまらない	25%	11%	6%
D あてはまらない	6%	0%	0%

#### 2学年保護者

	R5	R6	R7①
A あてはまる	17%	4%	24%
B ややあてはまる	57%	75%	56%
C ややあてはまらない	21%	18%	16%
D あてはまらない	5%	4%	3%

#### 3学年保護者

	R5	R6	R70
A あてはまる	18%	12%	25%
B ややあてはまる	54%	65%	53%
C ややあてはまらない	17%	20%	18%
D あてはまらない	11%	2%	3%

#### 【考察】

#### 【保護者】

A回答が増加している。概ね向上していると考えられる。授業での指導、ASAGAKU、JIGAKUの成果と考えられるが、改善の余地がある。今後も効果的な家庭学習を検討するとともに、学習の方法を生徒に伝えること等も考える。

# 重点2「多様な個性を認める」(居心地の良い学級)

本校生徒は、気持ちのよいあいさつや会釈 ができていると思いますか。(保護者) あなたは、友だち、先生、地域の方々、学校の お客様の方々と明るいあいさつが交わせてい ますか。(生徒)

	学年	2学年	3学年	全体		l 学年	2学年	3学年
A あてはまる	29%	32%	19%	27%	A あてはまる	49%	47%	47%
B ややあてはまる	55%	52%	65%	57%	B ややあてはまる	39%	40%	47%
C ややあてはまらない	14%	14%	12%	13%	C ややあてはまらない	11%	11%	4%
D あてはまらない	1%	1%	3%	2%	D あてはまらない	1%	2%	1%

学校生活は安心・安全(過ごしやすく・危険がない)な環境であると思いますか。(保護者)

あなたにとって、学校生活は、安心・安全(過ごしやすく危険がない)な環境であると思いますか。(生徒)

	学年	2学年	3学年	全体		学年	2学年	3学年
A あてはまる	46%	45%	37%	43%	A あてはまる	48%	44%	37%
B ややあてはまる	50%	49%	53%	51%	B ややあてはまる	38%	42%	52%
C ややあてはまらない	2%	2%	8%	4%	C ややあてはまらない	11%	11%	20%
D あてはまらない	2%	3%	2%	2%	D あてはまらない	3%	3%	4%

## あなたは、家庭学習やASAGAKU、スイッチで、学力向上を 目指し、自主的に学習に取り組んでいますか。

### |学年生徒

	R5②	R62	R7(1)
A あてはまる	17%	26%	26%
B ややあてはまる	63%	63%	63%
C ややあてはまらない	14%	9%	9%
D あてはまらない	4%	2%	2%

#### 2学年生徒

	R5②	R62	R7()
A あてはまる	17%	25%	24%
B ややあてはまる	57%	56%	57%
C ややあてはまらない	21%	17%	17%
D あてはまらない	5%	2%	2%

#### 3学年生徒

	R5②	R62	R7()
A あてはまる	18%	39%	26%
B ややあてはまる	54%	42%	52%
C ややあてはまらない	17%	13%	19%
D あてはまらない	11%	6%	3%

# 【生徒】

A・B回答が多いがC回答やD回答も一定数いる。JIGAKU タイムやASAGAKUが一定の効果を上げていると考えられる。今後も取り組みを継続するとともに、家庭学習の方法や内容を検討し、生徒に伝える等も考える。家庭学習の方法がわからない生徒には具体的に伝えたり、学習方法を互いに紹介し合う機会も考える。

本校の教室や校舎内は、きちんと清掃し、整理整 頓されていると思いますか。(保護者)

あなたは、登下校やチャイム着席、清掃、給食等の 時間が守れていますか。(生徒)

	学年	2学年	3学年	全体		l 学年	2学年	3学年
A あてはまる	59%	50%	56%	55%	A あてはまる	54%	31%	46%
B ややあてはまる	38%	49%	38%	42%	B ややあてはまる	40%	60%	45%
C ややあてはまらない	2%	0%	4%	2%	C ややあてはまらない	6%	8%	8%
D あてはまらない	0%	0%	1%	0%	D あてはまらない	0%	2%	1%

お子さんは充実した(楽しい)学校生活を送って いると思いますか。(保護者)

あなたにとって、学校は楽しいところですか。(生 徒)

	学年	2学年	3学年	全体		学年	2学年	3学年
A あてはまる	60%	56%	47%	54%	A あてはまる	47%	50%	37%
B ややあてはまる	33%	32%	38%	34%	B ややあてはまる	35%	35%	46%
C ややあてはまらない	4%	8%	12%	8%	C ややあてはまらない	15%	11%	11%
D あてはまらない	2%	3%	3%	3%	D あてはまらない	3%	5%	5%

#### 【考察】

#### 【保護者】

「あいさつ」はさらにA回答が増えるよう、生徒会活動の バックアップ等で働きかけていく。「安心安全」はBCD回 についてはAB回答が多いがCD回答について心にとめて↓り過ごしやすい環境を目指す。 対応していく。

#### 【生徒】

どの項目でも、A・B回答で8割を超している。C回答・D回答 をさらに減らすべく、指導と支援の充実を目指し、肯定的な 答がAに近づくようようしたい。「清掃」「楽しい学校生活」|声がけをさらに行うことを考える。声掛けを多くする等をし、よ

## 重点3「地域とともに」(保護者や地域との連携)

学校・学年・学級だより、ホームページ等で学校 の様子をお伝えしていますが、伝わっていると思 いますか。(保護者)

学校開放日や三中体験授業(新入生向け)を通して学校へ の理解や関心が高まっていると思いますか。(保護者)

	学年	2学年	3学年	全体		学年	2学年	3学年	全体
A あてはまる	48%	40%	36%	41%	A あてはまる	38%	36%	34%	36%
B ややあてはまる	38%	47%	45%	43%	B ややあてはまる	57%	54%	45%	52%
C ややあてはまらない	13%	9%	16%	13%	C ややあてはまらない	6%	8%	18%	11%
D あてはまらない	1%	3%	1%	2%	D あてはまらない	0%	1%	1%	1%

本校は、保護者や地域の要望に前向きに応えよ うとしていると思いますか。(保護者)

	学年	2学年	3学年	全体
A あてはまる	30%	31%	27%	29%
B ややあてはまる	53%	56%	56%	55%
C ややあてはまらない	13%	10%	14%	12%
D あてはまらない	3%	2%	1%	2%

#### 【考察】

地域との連携については、各学年ともあまり大きな差はない。今後も、様々な媒体を通して、生徒の学習や活 動の様子を積極的に発信することを考える。要望にお応えすることについては丁寧に行っていく。学校へ行こ う週間への参加率がさらに上がるよう、働きかけを確実にしていく。